

# 東京れんめい

第  
55  
号

編集・発行／東京都看護連盟 発行責任者／伊藤由美子  
〒150-0001 東京都渋谷区神宮前一丁目10番34号 原宿コーポ別館511号室  
電話:03-3796-0270 FAX:03-3796-0271 E-mail:office.tokyo@kango-renmei.gr.jp

看護よ走れ！

国民の健康と



福祉の  
向上のために！

令和八年  
東京都看護連盟

午



東京都看護連盟  
会長 伊藤 由美子

会員の皆さんには、東京都看護連盟の活動にご理解とご協力をいただき心から感謝を申し上げます。昨年は7月の記録的猛暑の中、石田まさひろ参議院議員を熱く応援頂き、47都道府県で2位の得票数を獲得することができました。

また、医療と介護と福祉の支援パッケージとして1兆3,469億円の国の補正予算が成立いたしました。東京都看護連盟も10月末に都内選出、衆・参国会議員のみなさんへの緊急要望の陳情を行いました。

2026年の課題は組織力の強化・拡大です。病院施設と連盟をつなぐリンクナースとして Unbelievably Powerful Star (UPS) =信じられ

ないほど力のある星の本格的稼働を開始します。青年部と共に連盟活動に参画、体験し活動の意義を理解し仲間に伝え仲間づくりを進めます。先ずは、連盟幹事、支部長のいる施設10施設において看護部長より推薦いただいたUPSとして活動を開始します。看護現場の様々な課題を自分ごととして考え、解決の行動の一步として看護連盟に入会する同年代の仲間を増やすことから始めます。

新しい年の干支は「丙午」：前向きでエネルギーに満ちた年といわれます。高く、高く飛躍できる一年にして参りたいと思います。



公益社団法人  
東京都看護協会  
会長 柳橋 礼子

東京都看護連盟の会員の皆様には、東京都看護協会の事業にご理解とご支援を賜り感謝を申し上げます。10月の令和7年度補正予算並びに令和8年度診療報酬改定にむけた要望活動におきまして、伊藤会長はじめ連盟会員の皆様方には多大なるご支援を賜りまことにありがとうございます。看護職の更なる処遇改善と病院経営支援へとつながることと存じます。

また、12月には、大規模災害発生時に市区町村が開設する避難所等での健康支援活動を目的とした「潜在看護師登録制度」が開始され

ました。これは東京都看護協会でオンデマンド研修を受講し居住地の市区町村にあらかじめ登録しておく制度です。この制度の開設は看護職の実践が社会で評価されている証でもあります。身近に対象の方がおられましたら、お声かけいただけますと幸いです。

これからも伊藤由美子会長はじめ、連盟会員の皆様と連携しながら、都民の健康と福祉の向上に寄与する看護職の支援に力を尽くしてまいります。

今後とも一層のご支援をどうぞよろしくお願いいたします。



衆議院議員  
あべ 俊子

新年あけましておめでとうございます。今年も新しい年を迎えることができたこと、大変喜ばしく思います。旧年中の多大なるご支援に心より感謝申し上げます。

あべは昨年10月に文部科学大臣を退任致しました。文部科学大臣在任中は、「誰も取り残さない」教育を掲げ、医療的ケア児対応や不登校の課題、過疎地における学校の存続問題、看護教育のあり方、地域に残る人材育成などに取り組むことができました。約1年間という在任期間でしたが、多くのことにこと取り組むことができたのも常日頃、みなさまからのご支援とご指導をいただいたお陰です。今後は、大臣職で培った経験を看護政策の前進などのために生かしていく所存です。

看護職の皆様が直面されている課題は多岐にわたり、その中で培われた経験と知識は、まさに地域社会にとって不可欠な財産であると深く認識しております。

本年も、看護職の皆様が安心して働き続けられる環境づくり、そして専門職としてのさらなる資質向上を支援するため、看護連盟の皆様と連携を密にしながら、より一層努めてまいります。皆様の活動がより円滑に進み、地域医療の発展に繋がるよう、微力ながら尽力してまいります。

皆様にとって、本年が実り多く、健やかな一年となりますことを心よりお祈り申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。



参議院議員  
石田 まさひろ

東京都看護連盟の皆様、日頃より多大なるご支援を賜り誠にありがとうございます。日々、患者さんに寄り添い、支え続けてくださる皆様に、心から感謝と敬意を申し上げます。

国会では、参議院自民党・国会対策副委員長、厚生労働委員会理事、予算委員会委員などを務めています。特に国会対策委員会は国会運営の“縁の下の力持ち”として、他政党との交渉、法案の提出時期の調整、自民党内の所属議員に対しての内部調整などを行います。小さなミスで国会が止まりかねない、緊張感の極めて高い役割です。気を引き締めて、円滑な国会運営を支えてまいります。

本年は診療報酬改定が予定されています。物価高や人件費上昇に対応し、日々の看護の頑張りが報われるよう、診療報酬の大幅な引き上げはもちろんですが、記録類や手続きの簡素化を重点に据えて活動しています。これは、看護師が本来のケアに集中でき、皆様の思いに報いる環境を整えるために欠かせない取り組みでもあります。

看護の未来を切り拓くため、また、現場の努力が正当に報われ、皆様が誇りを持って「今日も良い看護ができた」と実感できる環境づくりに向け、2026年も引き続き尽力してまいります。



参議院議員  
友納 りお

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

この新しい年を、環境大臣政務官兼内閣府大臣政務官（原子力防災）という新たな職務をいただき迎えています。担務は、サーキュラーエコノミー、環境汚染や化学物質などによる健康被害・熱中症対策、東日本大震災からの復興などです。

昨年は、内閣府大臣政務官として、こども家庭庁（母子保健を含む）、男女共同参画・女性活躍、共生・共助、孤独・孤立、国際保健、科学技術、宇宙、AIなど計41の担務に向き合いました。幅広い分野を担当させていただくことで、視野と人脈が大きく広がりました。この政務官の経験は、今後の医療・看護政策の推進に必ず役に立つものと考えています。

看護職の処遇改善、夜勤人員の確保、医療DX等を用いた業務負担の軽減、医療安全の推進、ハラスメントなど、現場の声を大切にしながら、引き続きしっかりと取り組みを進めます。「看護の現場の声を国政に！」初心を忘れず、目の前の課題に1つ1つ丁寧に向き合い、皆さまの期待に応えてまいります。

本年が皆さまにとって健康で幸多き一年となりますよう心よりお祈り申し上げます。

## 研修会報告

テーマ：急変時のアセスメント（基礎編・応用編）  
 日時：2025年9月6日（土）14:00～16:30  
 場所：東邦大学医療センター大橋病院 臨床講堂  
 講師：東京女子医科大学病院  
 急性・重症患者専門看護師 山崎 千草  
 参加者：会場44名、オンライン参加8名

## &lt;感想&gt;

- ・ 具体的な場面からどのような急変なのか、またその後の対応について詳しく学ぶことが出来た。
- ・ 急変はいつ起こるか分からないため、自分の出来る対応を知ることや急変リスクの知識を得ることは大切だと思った。
- ・ 今まで自分が遭遇した急変事例を思い出しながら受講していて「こういうことをやりがちな具体例」に当てはまることが多くてハッとさせられた。
- ・ 急変時の対応に自信がなく焦ってしまった経験があるため、急変時の観察事項や行うべきことが学べて今後の対応に役立つと思った。
- ・ 課題としていた患者や家族への傾聴や接遇について学ぶことが出来た。



テーマ：基礎から学ぶ心不全の看護  
 ～早期に察知する心不全～  
 日時：2025年11月8日（土）14:00～16:30  
 場所：東京都看護協会 302号室  
 講師：東邦大学医療センター大橋病院  
 心不全認定看護師 根井 あすさ  
 参加者：会場48名、オンライン参加18名

## &lt;感想&gt;

- ・ 心不全についての基礎からフィジカルアセスメントの方法や種類について様々な方法を知ることが出来た。
- ・ 心不全について苦手意識があったが、心臓の解剖や循環動態について復習できてよかった。
- ・ わかりやすい病態生理や普段使用している薬剤について学び事ができて理解が深まった。
- ・ 心不全の患者が自覚症状を訴えた場合、まず所見と患者の症状を整理してリーダーに報告できるようにしたい。
- ・ 入院した患者が心不全を合併し治療をすることがあるため、初期対応やアセスメントなどを学ぶことが出来て臨床で活かしていこうと思った。



## 令和8年度東京都予算に対する要望聴取会に参加

日時：2025年8月28日（木）13:20～13:40  
 場所：東京都議会議事堂 第2会議室  
 参加者：東京都看護連盟会長、副会長、幹事長、幹事  
 東京都看護協会会長、専務理事、常務理事、事務局長  
 東京都訪問看護ST協会会長、副会長

## 重点要望事項：

- I. 新たな地域医療構想に向けた看護提供体制の構築と看護機能の強化
- II. 看護職の人材確保と処遇改善、生涯学習支援



## 令和8年度国家予算・税制改正等要望聴取会に参加

日時：2025年10月30日（木）9:40～10:00  
 場所：自由民主党本部8階  
 参加者：東京都看護連盟会長、副会長、幹事長、幹事  
 東京都看護協会会長、専務理事、事務局長  
 東京都訪問看護ST協会会長

重点要望事項：東京都議会自由民主党へ提出した要望書と同様



## 都道府県別会議

日時：2025年11月29日（土）10：00～12：00

場所：ビジョンセンター西新宿

講師：東京慈恵会医科大学附属第三病院  
認知症認定看護師 細井 あゆみ

参加者：25名

東京都看護連盟会長、副会長、幹事長、  
幹事、監事、地区幹事、支部長  
東京都看護協会会長、日本看護連盟幹事長目的：次期参議院議員選挙に向けた課題を抽出し  
対策を明確にする。

- 内容：1. 日本看護連盟より  
第27回参議院議員選挙「応援する会」選挙総括  
—日本看護連盟幹事長 近藤 美智子
2. 各地区より発表  
ひまわり会、多摩地区、中部地区、西部地区、  
南部地区、東部地区、青年部
3. 東京都看護連盟まとめ
4. 意見交換



## 第1回 管理者研修会

日時：2025年10月25日（土）14：00～16：00

場所：ビジョンセンター西新宿 203号

参加者：45名

テーマ：令和8年度診療報酬改定の方角性  
—生き残りをかけた病院経営とは—

講師：

参議院議員  
石田まさひろ

&lt;参議院議員 石田まさひろ 活動&gt;

本会議、国家対策委員会、予算委員会、厚生労働委員会、ODA特別委員会  
厚生労働部会、財務金融部会、社会保障制度調査会、財務金融部会、社会保障制度調査会  
\*都道府県看護連盟研修会、国会見学、看護大学等講義

- <感想> ・看護を語れる国会議員がいることは現場の看護師として誇りに思った。  
・働き方改革、意識改革の必要性を感じた。  
・看護界の現状と2040年に向けた方向性が理解出来た。  
・70代の方も様々な年代の人と働くという職場が通常となる未来がそこまで来ているため  
これからの数年間はとても大事だと思う。  
・「みんなに同じ仕事が出来ないことを求めない」という発想は2024年問題を乗り切って  
いく上で、今から取り組む大切な視点だと思った。

## 第2回 管理者研修会

日時：2025年11月29日（土）

場所：東京都看護協会 302号室

参加者：49名

テーマ：カスタマー・ハラスメント対策



講師：

環境大臣政務官  
兼 内閣府大臣政務官  
参議院議員 友納 りお

&lt;参議院議員 友納りお 活動&gt;

参議院—環境委員会／委員  
こども・子育て・若者活躍に関する特別委員会／委員  
自民党—厚生労働部会看護問題小委員会／事務局次長  
議員連盟—自民党看護問題対策議員連盟／事務局長  
終末期における本人意思の尊重を考える議員連盟／事務局次長

- <感想> ・ハラスメントの具体的な例についてあげていただき身近に考えることが出来た。  
・実際に活かせる講義内容のため職場で共有したい。  
・クレーム対応の苦手意識が軽減された。  
・以前より苦情やクレームが増えたと感じていたため大変参考になった。  
・もう少し事例を聞きたかった。

# 東京都看護連盟青年部 活動報告

## Connect! 国境を超えて！看護を語る！ 米軍横田基地ナースシンポジウム



2025年9月25・26日、米国横田基地空軍第374医療群看護部隊よりご招待を受け、連盟会員・非会員あわせて10名でナースシンポジウムに参加しました。両国の国歌斉唱から始まったシンポジウムは、アメリカ文化を象徴するフレンドリーで温かいおもてなしにあふれ、和やかな雰囲気の中、幕を開けました。

**1日目：**基地医療の任務や体制、医療保険の仕組み、医療を支える制度、メンタルヘルスケアをテーマに展開。日々の任務や訓練を通して、看護の目的や役割が明確に共有されている点がとても印象的でした。ランチタイムにはダンスやゲームが飛び出し、笑顔あふれる国際交流の時間に。午後には臨場感あふれる実践訓練を見学し、「備える看護」の重要性を体感。軍用犬や医療航空機内の紹介もあり、非日常の緊張感と学びが交差するひとときとなりました。**2日目：**急病診療所や手術部門、シミュレーションセンターを巡り、VRを活用した教育や手技訓練を体験。「迷わず動ける看護」を日常的に育てる環境づくりに触れ、こうした訓練努力が命を守るのだと改めて実感しました。

国や文化、医療制度は違っても、「命を守るために備える」姿勢は共通。看護の本質は国境を越えて共有できる—そう確信できた二日間でした。福生駅周辺の地域医療機関からの参加もあり、連盟活動を知ってもらう貴重な機会にもなりました！



## Challenge! 2026年度からUPS始動開始！

—“看護は一つ”の旗のもと、現場と連盟をつなぐ新しいカー  
東京都看護連盟の新たな若手育成プロジェクト「UPS (アップス)」がいよいよ始動します！Unbelievably Powerful Starの頭文字をとり、“信じられないくらい★力のある星”という思いを込めて名付けられました。UPSは青年部世代の若手ナースの連盟会員が、それぞれの所属施設で連盟活動や「看護×政治」の意義を自分事として捉え、その重要性を発信する連盟リンクナースとして活動する取り組みです。将来的には東京都看護連盟の組織図に位置づく施設連絡員の下部組織として、現場と連盟をリンクする役割が期待されています。2026年度は都内9施設・10名のUPSメンバーが青年部と共に、活動の可能性を広げ、次世代のナースリーダーとして、現場で働く看護職の政治への関心を高めていきます！UPSに興味がある方は、ぜひ東京都看護連盟までご連絡下さい！

## Join !

### 青年部ブロックミーティング

2025年10月25日、第1回全国青年部ブロックミーティングに参加！第27回参議院選挙後、初の本ミーティングでは、今回の青年部活動の評価と次期国政選挙に向けた課題と対策について話し合いました。

全国から集まった青年部の仲間とオンラインミーティングとは思えない議論が白熱！『実際、選挙どうでしたか？～政策実現のできる力強い組織を目指して～』をテーマに地域情勢や現場での活動状況を整理することで、自身が気づけなかった新たな活動のヒントを得ることができました。全国の仲間から得た学びを東京都看護連盟青年部の次期選挙対策にも活かしていきます。また、看護現場の現状に不満を持つだけでなく、『全国にこんなに真剣に話し合える仲間がいるんだ！』と実感できた事は今後の活動の大きな収穫となりました！

### 関東甲信越ブロック協議会 ブロック別政策セミナー

2025年11月20・21日、「ジャズミュージック」と「カクテル」の街、宇都宮で行われたブロック別政策セミナーに参加しました。今回のテーマは人口減少に伴う「2040年問題」とそれに連動する看護連盟加入者の減少という看護界の課題。現状を共有しながら、今後の対策について意見交換を交わしました。そして、今年度策定予定の看護連盟のパーパスの説明もあり、団体としての強みや進むべき方向性を改めて考える機会となりました。青年部としても、このパーパスの理解を深め、パーパスに即した活動を展開していきたいと考えています。当日は、病院や施設の管理者や学校関係者も参加。現場のリアルな声に触れられたことも、大きな学びとなる有意義な時間でした。



セミナー参加の関東甲信越青年部メンバー



12月の青年部委員会の様子

## Thank you ! Instagramフォロワー500人達成！！



交流会の集合写真

昨年1月に開設した青年部のInstagram。なんと、12月に目標としていたフォロワー500人を達成しました。フォローしてくださっている皆さま、本当に有難うございます！Instagramをきっかけに、全国の青年部との交流も活発に。今年も「真面目に、楽しく！」をモットーに「現場の声を届ける青年部」として発信を続け、全国のナースの横のつながりをさらに広げていきます。お知り合いの方へもフォローのご案内をお願いいたします。



青年部インスタはこちらから！

# 地区・支部紹介

①…地区・支部紹介 ②…地区・支部活動報告 ③…今後の活動計画

## 東部地区(幹事：石田 和代)

- 1 東部地区は、葛飾区・足立区・江戸川区・荒川区・墨田区・江東区・台東区・文京区の区東部8区で構成され、14名の施設連絡員で活動しています。  
14名の施設連絡員は、順天堂大学医学部附属順天堂医院、東京女子医科大学附属足立医療センター、東京慈恵会医科大学葛飾医療センター、東京科学大学病院、昭和大学江東豊洲病院、東京臨海病院、がん研究会有明病院、同愛記念病院、順天堂東京江東高齢者医療センター、ライフ・エクステンション研究所附属永寿総合病院、東京曳舟病院で働くメンバーです。地域医療から高度先進医療と病院機能は違いますが、感染管理や看護師の働く職場環境など、看護師がいつまでも働き続けられる看護政策について情報交換を行っています。
- 2 地区会議を4月・5月・7月・9月・11月に開催し、地区メンバーの親睦を深める機会となっています。文京区お茶の水に聳え立つ東京科学大学病院の看護部会議室を地区会議の場所として借りて開催しています。
- 3 2026年度は、各施設内で『小さな親睦会』を開催します。皆さんの声をお聞かせください！20代、30代の看護職の皆さんの参加をお待ちしています。



## 西部地区(幹事：荻島 理恵子)

- 1 西部地区は、板橋区・北区・杉並区・豊島区・中野区・練馬区の6区からなり、4支部で構成されています。急性期病院や大学病院が多く、医療体制が整った地域です。住宅街や大型マンションが広がり、子育て世代から高齢者まで幅広い世代が暮らす、活気のある地区です。
- 2 2025年度の活動計画の中から、「目標2：看護政策の実現」と「目標4：地方議員・地方行政への影響力の強化」について報告します。  
目標2では「現場の声」アンケートの入力促進に取り組みました。アンケートは、日本看護連盟のホームページに掲載されている様式を活用し、QRコードやURLから回答できるオンライン形式で実施しました。その結果、159名から回答を得ることができ、若手から管理職まで幅広い世代より、現場で直面している課題や意見が寄せられました。  
目標4では板橋区議会議員の後援会活動に参加し、恒例の旅行でも議員や区民と交流しました。板橋区は参議院選挙でも得票数が都内で上位5位に入るほど協力的であり、地域に根ざした関係づくりの成果を感じています。



- 3 西部地区では、区内での施設間連携が十分に取れていないことが課題です。今後は、各区内の連携を深め、合同研修などを通じて情報交換や交流を広げていきたいと考えています。

## 南部地区(幹事：宮城 智賀子)

- 1 南部地区は世田谷区・渋谷区・大田区・品川区・目黒区の5区からなり、4支部で構成されています。主に医療機関に属する看護師が活動しており、各支部は支部長を中心に各施設の連絡員21名で構成されています。看護協会からも地区担当者として地区会議に参加しており、看護協会の政策実現のために協働して取り組んでいます。
- 2 隔月の定例会や年度初めのリーダー会では、地区での政治活動の推進等について討議し、看護協会の提言する看護政策実現のための取り組みを行っています。各施設内では、価値観の多様化や政治への関心が薄いなど、積極的な活動が厳しい状況があります。その中でも看護師の処遇改善や地位向上のために、看護の代表議員を国政や地方議会へおくる重要性を伝えるために協力して取り組んでいます。
- 3 目標： 2025年の参議院選活動を分析し、次回の参議院選に向けた取組を行う  
計画： ①看護連盟活動推進のための学習会の開催  
②日々、草の根活動遂行するための具体的な計画・実施  
③地域議員との連携



- ①…地区・支部紹介 ②…地区・支部活動報告 ③…今後の活動計画



## 中部地区(幹事：藤森 晴江)

- 1 東京都の中心部、新宿区、千代田区、中央区、港区の4区が中部地区です。大学病院をはじめ急性期病院が多く、若い世代の看護師が多い地域です。
- 2 A支部B支部と分かれています。7施設の施設連絡員メンバーと一緒に活動しています。長く連盟活動をしているメンバーからはじめて活動するメンバーまで経験はそれぞれです。青年部所属のメンバー2名も一緒に参加しています。

2か月に1回集まって活動しています。実際のベッドサイドでの困ったことや意見など、できるだけ生の声を集めるとともに看護連盟の意義を周囲に伝えられるよう取り組んでいます。

- 3 「働く環境を良くして、患者さんによりよい看護を届けたい」  
働く場所は違っても、思いは皆同じ……。現場の意見を看護政策に繋げる役割の一端を担えたらと考え活動していきます。そして、若い世代の看護師達にも連盟活動を広く知ってもらいたいと考えています。



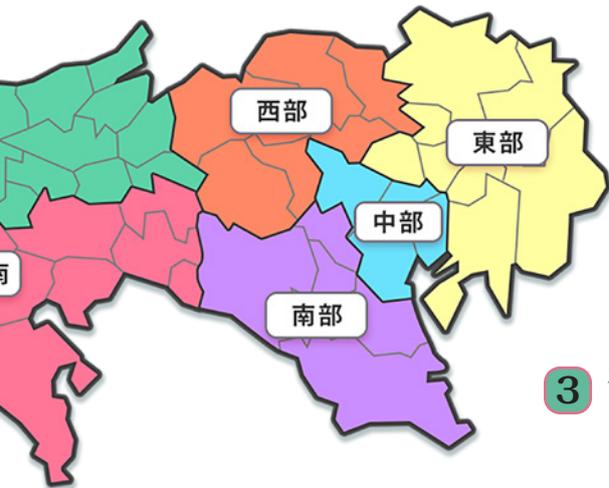
## 多摩北・南地区(幹事：佐伯真吾)

- 1 多摩地区は東京都西部に広がり、昭島市や八王子市、町田市など多くの市町村を含むエリアです。地域の皆さんは医療や看護への理解が深く、議員さんとのつながりもあり、看護の声を社会に届けやすい環境が整っています。また、活動するメンバーも若手からプラチナナースまで幅広く、各層の意見などを共有しながら活動をたのしんでいます。

- 2 2024年度は「現場の声を政策提言につなげよう」をテーマに、訪問看護師向けの研修会を開催しました。現場で感じている課題を共有し、政策にどう反映できるかを話し合う場となり、参加者からは「声を届ける大切さを実感した」との声が寄せられました。



- 3 研修や勉強会を続け、地域議員との意見交換や若手看護師のネットワークづくりにも力を入れていきます。多摩地区ならではの強みを活かし、看護の思いを社会に広げる活動を進めていきます。是非、皆様も周りの方と共有し現場の声を政策提言できる看護職育成に関わってみませんか。ぜひ皆さんと、看護の力で、社会の方を助ける活動も取り組んでいきます。



## ひまわり会支部(OB会)



- 1 ひまわり会支部(OB会)は、2019年日本看護連盟の方針により、全国のOB会も支部設立可能となり、東京都看護連盟も早速支部申請書を提出し認定されました。会員は定年退職者を主とする組織に属していない60歳以上のシニア層を対象にしました。現時点では名誉会員も含めた構成になっています。

- 2 活動としては、2か月に1回の支部定例会議を行いながら、施設を持たない支部として地区のOB・賛助会員と協力しながら、各級議員とその後援会及び他団体との信頼関係を築きながら職域活動に力を入れています。

- 3 従来行ってきた年間活動は、2021年～2025年迄コロナの流行等により中止していましたが、2026年より活動を再開予定にしています。

- ①年1回講演会、バス旅行会、施設見学会等を行う
- ②2か月に1回交流会を持ち参加者の健康チェック、ストレッチ体操、小物作り等で親睦を深める
- ③その他の団体が主催する講演会、観劇会、バス旅行会などに積極的に参加しながら、職域活動に努め、地域のコミュニケーションの円滑化を図る



参議院議員 友納りおが環境大臣政務官 兼 内閣府大臣政務官に任命される

2022年7月—第26回参議院選挙初当選  
 参議院議員としての任期がスタート  
 2024年—内閣府大臣政務官に任命される  
 2025年—環境大臣政務官に任命される

**\* 環境大臣尾政務官の担務**

循環経済（サーキュラーエコノミー）  
 環境汚染・科学物質対策  
 東日本からの復興・再生

**\* 内閣府大臣政務官の担務**

原子力防災

**\* 環境大臣尾政務官の担務**

医療報酬・介護報酬について、賃上げ・物価高を適切に反映  
 報酬改定の時期を待たず、経営の改善及び業者の処遇改善につながる補助金を借地し効果を前倒しにする



**入会のお誘い**

私たちが目指すのは、人々が健康で明るく暮らせるような社会を作ることです。そのために労働条件の改善をはかり看護教育の水準を高めるなどの体制づくりが必要です。

**【申込方法】**

規定の用紙に記入の上、**東京都看護連盟**宛に送付して下さい  
 電話：03-3796-0270  
 メールアドレス：  
**office.tokyo@kango-renmei.gr.jp**



**【会費】**

日本看護連盟	5,000円
東京都看護連盟	5,000円
合計	10,000円

【公式サイト】



従来の内容を踏襲しつつ、レイアウト等の見直しを行いました。是非、ご覧いただきたいと思います。左のQRコードからスマホでご覧ください。  
<https://www.tokyo-kangorenmei.jp/>

**賛助会員**

皆さまの「いのち」と「健康」を守るために良い看護を！  
 年会費 2,000円

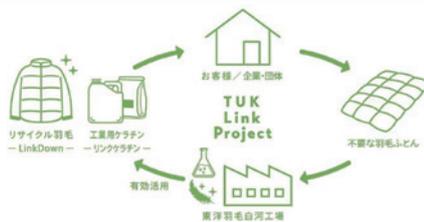
**学生会員**

届けよう看護の声を！  
 私たちの未来へ  
 会費無料

不要な羽毛ふとんはありませんか？

東洋羽毛が  
**無料でお引取りします**

●お近くの営業所または二次元コードからお申込みください。  
 ●引取り可能なふとんの種類は羽毛ふとん(ダウン率50%以上)です。ただし、東洋羽毛の羽毛ふとん、羽根まくら(ダウン率50%未満)は引取り可能です。羽毛以外のふとん類やリサイクル羽毛として活用できない物は引取りできません。



**TUK 東洋羽毛首都圏販売株式会社** 東京営業所  
 〒168-0063 東京都杉並区和泉1-22-19朝日生命代田橋ビル12F ☎0120-195-804

**【編集後記】**

新しい年、力強く前進する午年を迎えました。  
 馬は群れで生き、仲間と歩調を合わせながら進み、広い視野でまわりの変化を敏感に感じ取ると言います。私たち看護師もまた、仲間と支え合い、日々の看護から生まれる気づきや社会のニーズを敏感に感じ取り、行動していく存在でありたいと考えています。  
 第55号となる本誌は、表紙の馬の姿と「看護よ走れ！」という言葉に、国民の健康と福祉の向上に向けて、私たち看護職一人ひとりが担ってきた歩みへの誇りと決意、そして仲間へのエールを重ねました。現場の声を社会へ届け政策へとつなぎ、看護の未来を形づくるのは私たち自身です。看護を愛し、仲間を信じ、静かな情熱を胸に、ともに歩む看護の未来に、希望をつなぐ一年になりますように。

成澤知華穂

忙しい医療に関わるみなさまへ  
**美容×健康×癒し**



を「あなたの職場」で「お好きな時間」にご提供！  
 職場に合った施術者・セラピスト・エステティシャンをお届けします。

詳しい情報やご質問は電話・メールでご相談ください(担当 宮本)

☎090-3434-1970  
 ✉info@angels-healing.com  
<https://www.angels-healing.com>



**<機関誌「東京れんめい」に関するご意見を聞かせて下さい>**



2001年に「看護連盟東京支部だより」の発行を開始し、2005年に「東京れんめい」へ名称を変更し、2023年8月に「東京れんめい50号」を発行することが出来ました。これからもより良い機関誌にするために皆様からのご意見を伺いたいと思います。QRコードから皆様の声を聞かせて下さい。  
 ※ご意見ありがとうございました。質問にありました機関誌(東京れんめい)や研修会予定は、東京都看護連盟ホームページからご覧になれます。

**<広報委員会>**

- 委員長 吉井 啓子
- 委員 成澤知華穂
- 委員 窪田 和巳
- 委員 戸鹿里文字子
- 相談役 石塚 綾子